

## 旧農業公園再整備計画（素案）【概要版】

### 1. 主 旨

旧農業公園は、昭和 59 年、農業と自然に触れ、学ぶとともに、ワイン文化等に親しむ場を市民に提供することにより、市民の教養及び文化の向上と農業の振興に資するための施設として開園しました。

その後、震災や類似施設の増加等による情勢の変化を受け、平成 18 年には、より機動的・効率的な活用を行うため、公の施設としての位置づけを廃止し、ワイナリーなどの主要な機能を残し、暫定利用として一般開放を継続しています。

このたび、「食」と「農」をテーマとした「新たな食文化の創造拠点」としての再整備に取り組みます。

### 2. 旧農業公園再整備計画（素案）の概要

#### （1）「旧農業公園再整備計画」の位置づけ

「旧農業公園再整備計画（以下、「再整備計画」という。）は、令和 2 年 3 月に策定した「旧農業公園の再整備にあたっての基本的な考え方」を踏まえ、本施設の再整備を進めるにあたって、市の基本方針を示したものです。

今後、再整備計画を踏まえ、民間資金とノウハウを活用した再整備及び管理・運営を行う全体運営事業者の公募を実施する予定です。

#### （2）再整備のコンセプト

「食」と「農」をテーマとした「新たな食文化の創造拠点」

#### （3）再整備に求める 3 つの機能

- ① 農業振興と新事業創出をはかる機能
- ② 新たなライフスタイルを提案・実践する機能
- ③ 地域資源を活かした人材の育成・マッチング促進機能

#### （4）ゾーン設定

現在の敷地や建物などを活かしながら、求める機能を最大限に発揮させるため、次の 3 つのゾーンを設定します。

##### ① 食と学びのゾーン

「食」と「学び」による賑わいと新事業の創出及び人材育成の核となるゾーン

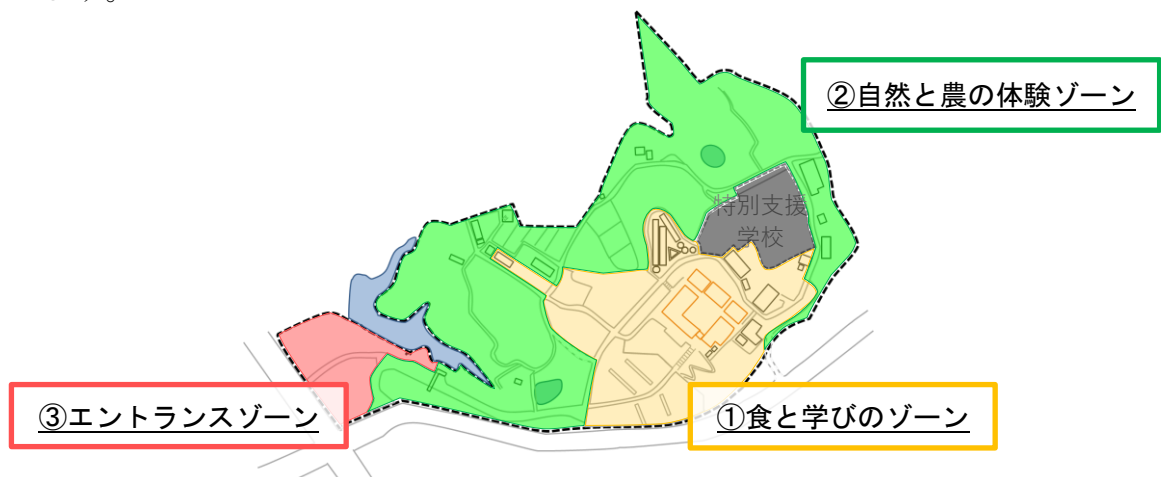
##### ② 自然と農の体験ゾーン

広大な敷地や豊かな景観を活かし、「自然」や「農」を体験するゾーン

##### ③ エントランスゾーン

施設全体への立ち寄りと滞在を促すとともに、賑わいの創出に資するゾーン

なお、「食と学びのゾーン」の機能強化をはかるため、J A兵庫六甲、神戸みよりの公社とそれぞれ連携する形で、農産物直売所・ワイナリーの移転・再配置を予定しています。



### (5) 事業スキーム

市は、再整備計画に基づいて、全体運営事業者を公募します。

全体運営事業者は、市と20年間の基本契約及び土地・建物の利用に関して必要となる各種契約を締結し、本施設を再整備し、管理・運営を行います。

### (6) 今後のスケジュール（予定）

令和3年度	再整備計画（素案）に対する意見募集の実施 再整備計画の策定 全体運営事業者の公募・選定 設計・工事等着手
令和6年度	再整備施設の供用開始（エントランスゾーンを除く）
令和7年度	全施設の供用開始

## 3. 意見募集のご案内

### (1) 意見募集期間

令和3年5月18日（火）～ 令和3年6月16日（水）

### (2) ご意見の提出先及び提出方法

- ・提出先：経済観光局農水産課
  - ・提出方法：郵送、ファックス、直接持参、電子メール
- 〒651-0087 神戸市中央区御幸通6丁目1番12号 三宮ビル東館3階  
神戸市経済観光局農水産課 施設担当宛  
FAX：078-984-0378 / Mail：[nougyoukouen@office.city.kobe.lg.jp](mailto:nougyoukouen@office.city.kobe.lg.jp)